

令和6年度小見川中学校の教育(ランドデザイン)

未来を切り拓く力を身につけた思いやりのあるたくましい生徒の育成
～ 文武両道の教育実践をとおして ～

めざす学校像

- ・ 明るい挨拶と歌声の響く学校
- ・ 文武両道で生徒を育てる学校
- ・ 保護者、地域から信頼される学校

めざす生徒像

- ・ 自ら学び よく考える生徒
- ・ 明るく 思いやりのある生徒
- ・ じょうぶで たくましい生徒

重点1 授業・学力向上

- 攻めの授業
- ・ その授業で、生徒たちに何を身につけさせたいのか？
- 念入りな教材研究
- 組織的な相互授業参観
- 管理職等による授業参観

重点3 人財開発

- まずは自分から伸びようとする姿勢！
- ・ 人が育つ土壌づくり
- ・ 若手職員研修の充実
- ・ 「校長室から」の継続発行

重点5 ICT化の促進

- 教師のICT活用の促進
- ICTを活用した業務改善

重点7 校内連携の強化

- ・ 総務委員会等の充実
- ・ 保健室との連携強化
- ・ 事務室の学校経営参画

重点2 生徒指導の徹底

- あいさつ
- 黙動清掃
- くつをそろえる
- ・ 部活動等でも同じ指導を！
- ・ サポートルームの有効活用
- ・ SCや外部機関との連携
- ・ 報告、連絡、相談、**確認**

重点4 学校行事の充実

- 学校行事は学年経営、学級経営、人づくりの手段
- ・ 修学旅行、遠足、体育祭、合唱コンクール、卒業式など

重点6 開かれた学校

- ・ 学校ホームページの充実
- ・ 学校公開の積極的な実施
- ・ 学校評議員会の活用
- ・ 学校評価アンケートの活用
- ・ 各学年間の壁の解消

人
を
育
て
る
～
集
団
で
の
活
動
を
と
お
し
て
～
全
て
の
教
育
活
動
は、
生
徒
を
育
て
る
た
め
の
手
段

まずは教師から、本気の姿勢、率先垂範

- 教師である前に、まず一人の自律した社会人でありたい
- 一人一人の生徒と「人対人」として誠実に向き合う人間性
- 生徒の成長に喜びを感じる感性
- 自ら成長しようとする意欲

すべては信頼関係から ～ 日々の信頼貯金 ～

- 生徒からの信頼
- 同僚からの信頼
- 保護者・地域からの信頼